

電波有効利用成長戦略懇談会 成長戦略ワーキンググループ 開催要綱 (案)

1 開催趣旨

本ワーキンググループ（以下「WG」という。）は、「電波有効利用成長戦略懇談会」（以下「懇談会」という。）の下に設置されるWGとして、今後の人口減少や高齢化等の長期の社会構造の変化を見据え、2030年代に向けての電波利用の将来像やそれらを実現するための方策等について検討を行い、本懇談会に報告することを目的として開催する。

2 名称

本研究会の名称は「成長戦略WG」とする。

3 検討内容

- (1) 将来の電波ビジョン～電波の新たな利活用の姿～
- (2) 電波イノベーションを推進する方策

4 構成及び運営

- (1) 本WGの構成員は、別紙のとおりとする。
- (2) 本WGには、主査及び主査代理を置く。
- (3) 主査は、懇談会座長が指名することとし、主査代理は主査が指名する。
- (4) 主査は、本WGを招集し、主宰する。
- (5) 主査代理は、主査を補佐し、主査不在のときは、主査に代わって本WGを招集し、主宰する。
- (6) 主査は、必要に応じて、構成員の追加をすることができる。
- (7) 主査は、必要に応じて、構成員以外の関係者の出席を求め、その意見を聴くことができる。
- (8) その他、本WGの運営に必要な事項は、主査が定めるところによる。

5 議事の公開

- (1) 本WGの会議は、原則として公開とする。ただし、公開することにより当事者又は第三者の権利及び利益並びに公共の利益を害するおそれがある場合その他主査が必要と認める場合については、非公開とする。
- (2) 本WGの会議で使用した資料については、原則として総務省のホームページに掲載し、公開する。ただし、公開することにより当事

者又は第三者の権利及び利益並びに公共の利益を害するおそれがある場合その他主査が必要と認める場合は、非公開とすることができる。

(3) 本WGの会議については、原則として議事要旨を作成し、総務省のホームページに掲載し、公開する。

6 開催期間

本WGの開催期間は、平成29年11月から平成30年夏までを目途とする。

7 庶務

本WGの庶務は、総合通信基盤局電波部基幹・衛星移動通信課において行う。

別紙

「電波有効利用成長戦略懇談会 成長戦略ワーキンググループ」構成員 一覧

(敬称略、五十音順)

- | | |
|--------------|--------------------------------|
| 東 博暢 | 株式会社日本総合研究所プリンシパル |
| 飯塚 留美 | 一般財団法人マルチメディア振興センター電波利用調査部研究主幹 |
| 石山 洸 | 株式会社エクサウィザーズ代表取締役社長 |
| 岩浪 剛太 | 株式会社インフォシティ代表取締役 |
| 栄藤 稔 | 大阪大学先導的学際研究機構教授 |
| 関口 和一 | 株式会社日本経済新聞社編集委員 |
| 寺田 麻佑 | 国際基督教大学教養学部准教授 |
| 藤原 洋 | 株式会社ブロードバンドタワー代表取締役会長兼社長 CEO |
| (主査代理) 三友 仁志 | 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授 |
| (主査) 森川 博之 | 東京大学大学院工学系研究科教授 |